

令和2年度事業報告書

一般社団法人 紀美野町シルバー人材センター

新型コロナウイルスの感染症拡大の収束の目途が立たず、むしろ増大傾向にあります。我々、シルバー人材センターは高齢者団体であるということをしっかり受け止め、まずは会員を守ることが最重要使命であります。

コロナの影響で景気にかげりが見え始めていますが、人口減少問題や核家族化、介護問題等多くの面で社会の支えが必要になっています。

就業を希望する高齢者に就業機会を提供することが使命であるシルバー人材センターにとっては、まだまだ追い風が吹いているといっても決して過言ではない状況であります。

令和3年3月末における紀美野町の人口は、8,457人でうち65歳以上の人口は3,999人となり、人口の減少に伴い65歳以上の人口も減少しておりますが、高齢化率は47.3%と2人に1人が高齢者であります。

こうした中、高齢者が働くことで健康や社会参加による生きがいを得て地域社会に活力を生み出すために、センター事業の果たす役割が益々重要となっています。

受託事業、労働者派遣事業を含め全体での実績については、新型コロナ

ウイルスの影響や農産物収穫量の減少及び派遣先の減少に伴い

46,163,607 円で前年度比 96.8%となりました。また会員拡大については月一回（第 3 木曜日）指定日を設け入会説明会を開催することにより会員募集に努めましたが、前年度に比べ 8 名の減で 170 名であり、会員の平均年齢は、73.6 歳と昨年より 0.3 歳高くなっています。シルバー人材センターの要の就業である草刈りや剪定等の依頼が増えておりますが、会員の高齢化のため、後継者もなかなか育っていないのが現状となっております。

安全適性就業においては、安全委員会を中心に適正な就業や安全就業の推進を図っているところでありますが、さらに作業の安全を期するため委員による安全パトロールを実施し会員の啓発に努めました。また、就業機会の創出や拡大を図るため就業開拓の拡大にも取り組みました。

派遣事業については、労働会員教育訓練を会員の自宅において自己研修を実施しました。

新型コロナウイルスの影響により、就業機会の減少や、多くの活動が自粛されるなど、事業運営において不安な状況となりました。

会員登録状況

性 別	入 会	退 会	年度末会員数	平均年齢
男	3	11	116	74.3
女	4	4	54	72.1
計	7	15	170	73.6

※会員の最高齢者は、男性90歳女性85歳です。

事業実績（請負）

	内 訳	2年度	前年比	元年度
就業実人員	事業合計	110	86.6	127
	受託事業	6,568	94.4	6,960
	（公共）	2,984	102.3	2,916
	（民間）	3,584	88.6	4,044
収入金額	受託事業	41,895,813	98.7	42,464,994
	（公共）	17,932,672	110.0	16,336,169
	（民間）	23,963,141	91.7	26,128,825

事業実績（派遣）

	内 訳	2年度	前年比	元年度
就業実人員	事業合計	12	48.0	25
	派遣事業	774	72.2	1,072
	（公共）	486	91.5	531
	（民間）	288	53.2	541
収入金額	派遣事業	4,267,794	81.9	5,208,093
	（公共）	2,839,459	90.8	3,126,341
	（民間）	1,428,335	68.6	2,081,752

事業経過

年 月 日	事 項	備 考
2. 4・26	会計監査	令和元年度事業、会計について
5・11	第1回理事会	令和元年度事業報告及び決算、令和2年度総会について
6・5	通常総会 第2回理事会	令和元年度事業報告及び決算報告 令和2年度事業計画及び予算の承認、役員を選任について (書面による議決権の行使)
6・12	県、シルバー 総会	令和元年度事業報告及び決算報告 令和2年度事業計画及び予算の承認、
6・17	県、シルバー 事務局長会	令和元年度事業実績、令和2年度重点事業計画、会員拡大等情報交換について
6・19	WBS 和歌山放送へ出演	「電話出演」 (つながるワイド)こんにちわ！シルバー人材センターです。
7・17	安全委員会	安全適性就業、事故防止対策について
7・20	チェンソー補助講習	法改正に伴う特別教育
8・7	紀北第3ブロック剪定講習会議	剪定講習会について
8・28	安全委員会	安全パトロール その他

9・8	県、派遣事業会議	目標・進捗状況、プロジェクト会議報告、適正就業、新規開拓、推進月間について
9・10	第3回理事会	報告事項、普及啓発月間について
10・9～13	全シ協(オンライン聴講) 会員拡大・就業開拓担当者会議	会員拡大と就業開拓～コロナ禍における取組、事例発表
10・20	県、定期指導	全シ協の指導事業に係る調査票に基づき指導を受ける
10・30	システム会社(NRI)ユーザー研修(オンライン研修)	新型コロナがもたらした変化、潜在会員へのアプローチ、システムの有効活用について
11・16～18	全シ協(ウェブ聴講)、適正就業会議	適性就業ガイドラインに沿った業務運営、質問事例から見る適正就業、取り組み発表
11・17	県、役員研修会	運営・会員拡大事例発表(3センター)、県下センター現状について
12・4	第4回理事会	報告事項、補正予算、啓発活動、について
12・11	県、事務局長会議	働き方改革、チェンソーの取扱、主な事業の遂行状況について
3 1・4	得意先新年あいさつ回り	町内10ヶ所

1・7	社会保険労務士による指導(1回目)	雇用形態に関わらない公正な待遇の確保(同一労働同一賃金)
2・5	社会保険労務士による指導(2回目)	雇用形態に関わらない公正な待遇の確保(同一労働同一賃金)
2・18	社会保険労務士による指導(3回目)	雇用形態に関わらない公正な待遇の確保(同一労働同一賃金)
3・5	県、シルバー 事務局長会	会員拡大と就業、令和3年度関連予算、事業の進捗状況について
3・12	県、安全適正就業研修会	元年度事故発生状況の分析・受注リストの点検結果・全シ協会議報告について
3・26	第5回理事会	報告事項、補正予算、令和3年度事業計画及び予算、総会について